

品質トラブルを未然に防ぐ、 施主チェックリスト(簡易版)



1. 業者選び

- 住宅の品質について、具体的な管理方法を説明できるか
- 第三者チェックや自社検査の仕組みを持っているか？
- 「事故は一度もない」など曖昧な説明に頼っていないか？

2. 現場の確認

- 現場の整理整頓はできているか？ゴミや資材が散らかっていないか？
- 職人さんや現場監督さんが挨拶・声かけをしてくれる雰囲気か？
- 構造見学会や工事途中の現場も見せてもらえるか？

3. 不具合や傷への対応

- 手作業ゆえに、多少の個体差や小さな跡が生じる可能性があることを理解しているか？
- 小さな傷や汚れなどについて、補修の可否やタイミングを確認した上で伝えているか？
- 不安な点は写真やメモで残し、冷静に相談できているか？

4. 情報収集

- ネットの情報を必要以上に信じ込みすぎず、あくまで参考として扱っているか？
- 複数の情報源から長所・短所を確認しているか？
- 素材や設備ごとの特徴や限界を理解した上で決めているか？

5. 人間関係

- 担当者や職人とのやり取りで、円滑な関係づくりを意識できているか？
- 不安や要望は感情的ではなく具体的に伝えているか？
- 「人対人」の信頼関係を大事にしているか？

6. 見学時のマナー

- 見学時は挨拶や声かけなどを行っているか？
- 危険個所や立ち入り禁止の場所を確認しているか？
- 感情的にならず、冷静に指摘や相談ができているか？

◆MEMO
